

お知らせ

昨日で発災から一か月。警察では、これまで、全国から警察官等を石川県に特別派遣し、石川県警察と共に懸命な活動を行ってきました。
今後も引き続き、被災地の安全・安心の確保、避難された方々の不安解消を図るとともに、安否不明者の捜索活動等を継続していきます。
あわせて、バスによる被災地へのボランティアの受入れも始まっており、今後加速する復旧・復興に向けても関係車両の円滑な交通が確保されるよう、適切な対策を実施します。

本日の派遣人員数

約1,100人

延べ派遣人員数
(令和6年1月1日以降)

約37,300人

安全・安心の確保

【特別自動車警ら部隊】（パトロール活動等）

29都府県警察 約380人（2月1日）

（青森、岩手、宮城、福島、警視庁、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、静岡、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、山口、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島）



◆ 石川県警察及び特別自動車警ら部隊が、珠洲市等においてパトロール等を実施し、避難所244か所において警戒（2月1日）

◆ パトロールの状況を情報発信

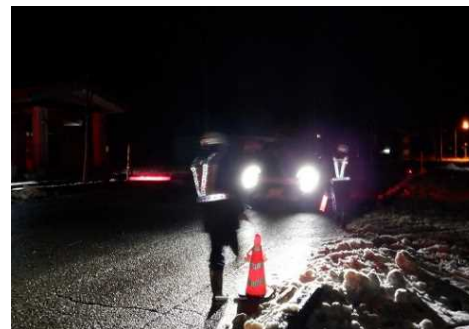
★防犯カメラの運用★

輪島市、珠洲市等3市4町に設置



★機動隊員による不審車両検問・パトロール★

輪島市、珠洲市を中心



犯罪認知状況

【災害に便乗した刑法犯の認知件数（石川県内）】
避難中の家屋への空き巣や避難所における置引き等

37件（発災後2月1日17時までの把握分）

【特別生活安全部隊】（避難所における相談対応等）

14府県警察 約60人（2月1日）

（埼玉、千葉、静岡、福井、愛知、三重、大阪、奈良、和歌山、鳥取、島根、広島、愛媛、高知）

◆ 石川県警察及び特別生活安全部隊が、輪島市等の避難所63か所を訪問し、相談対応や防犯指導等を実施（2月1日）



【特別機動捜査部隊】（初動捜査活動等）

1都8県警察 約50人

（青森、岩手、宮城、山形、福島、警視庁、島根、香川、高知）

交通流の確保、被災地域の搜索等

交通規制実施状況 (2月2日14時現在)

災害復旧や救援物資輸送に係る車両に特化するための交通規制を実施

- のと里山海道下り線 (金沢→穴水方向)
柳田 I C ~ 横田 I C



◆ 石川県警察と共に、警視庁、北海道警察、鳥取県警察、島根県警察、徳島県警察、香川県警察、愛媛県警察、高知県警察 (約140人) が、輪島市やかほく市等において、交通整理等を実施

【広域緊急援助隊・緊急災害警備隊】 (救出救助活動、交通整理等)

11都道府県警察 約500人
(北海道、山形、警視庁、富山、兵庫、鳥取、島根、徳島、香川、愛媛、高知)



◆ 石川県警察及び広域緊急援助隊・広域警察航空隊において延べ113人を救出救助 (2月2日12時現在)
(内訳：輪島市75人、七尾市2人、珠洲市29人、能登町4人、志賀町3人)

被害状況

(2月2日14時現在)
(石川県まとめ。石川県において発表済み)

死者240人
(内訳：七尾市5人、輪島市103人、珠洲市101人、羽咋市1人、志賀町2人、穴水町20人、能登町8人)

【広域警察航空隊】 (被害情報収集活動等)

6県警察 4機・約20人
(福島、埼玉、山梨、愛知、岡山、香川)

◆ 広域警察航空隊において、情報収集活動等を実施

【情報通信支援体制】(警察通信施設の維持等)

中部管区警察局、岐阜、三重

約10人

体制

1月1日	16:10頃	発災
同日	16:11	警備局長を長とする災害警備本部を設置
同日	17:30	次長を長とする特定災害警備本部に改組
同日	22:40	長官を長とする非常災害警備本部に改組

※ 数値等はすべて速報値のため、今後変更される可能性があります。

活動の様子



輪島市におけるパトロール



道路が寸断された警察通信施設へ空からの燃料搬送を実施



土砂災害現場における搜索



七尾市における交通規制